



◇ 3学期を迎えて ◇

～第1学年～ 1年1組 斎藤 淳

2学期、よかつた点は1学期と比べて全体的に行動が速くなつたことです。教室移動はもちろん、2分前着席も声をかけられる前に座れる人が増えました。課題は、提出物の期限や学校の細かいルールをまだ十分に守ることができないことです。

そこで、3学期はよかつた点をさらに伸ばしていくために、私たち学級委員がお手本となるような行動をしながら、呼びかけを続けていきます。そして、1学年の課題となつてゐる提出物の期限を守るということやルールを守れないということに関しては、次のような工夫をして改善していきます。

1つ目は、提出物についての呼びかけです。規律委員だけではなく、生活班の班長、各教科係の協力を得て、クラス全体での意識を高めています。

2つ目は、学校のルールをあらためて知つてもらうということです。入学してから9ヶ月が経ち、気が緩んでいるのか、基本的なルールを守らない人が多く見られました。なので、GoGoSchoolなど学校のルールを再確認して、改善していこうと思います。

私たちにとってこの3学期は先輩になるための準備期間でもあります。今まで、後輩という立場で部活動や委員会活動に取り組んできましたが、4月からは新しい1年生が入ってきて、植田東中学校の校風を伝えていかなければならぬ立場になります。そのためにも、委員会の仕事を完璧にすることや、部活動に対する取り組み方を改め、後輩から尊敬される理想の先輩像に近づいていきたいです。

各学年代表の皆さんに、3学期の学年の目標などについて述べていただきました。

～第2学年～ 2年1組 鈴木 貴琉

僕たち2年生は、3ヵ月後には植田東中の最上級生となります。学校の中心となるために努力すべき点、目標を4つあげました。

まず、1つ目は授業態度の改善です。2年生のこの時期は、3年生の学習につながるとても大切な時期です。来年度迎える高校入試で力を発揮するためにも、今までの授業態度を見直し、一つ一つの授業を大切に、集中して取り組んでいく必要があります。

次に、落ち着いた学校生活を送ることです。授業中に私語があつたり、休み時間に廊下で騒いでいたりなど、落ち着きのない場面が多々見られます。この3学期は、これらの課題を改善して、最上級生として下級生にしっかりとお手本が示せるようにしていきたいです。

3つ目は、もっと周りを見て行動するということです。2学年の課題として、自分のやるべきことをやらずに他人任せにしたり、気づかぬうちに周囲の人たちに迷惑をかけたりしていることがあります。これからは、自分の役割に責任をもち、周りをよく見て行動できるようにしていきましょう。

最後に、進級に向けて僕たちがやるべきことは、「当たり前のことを当たり前にやる」ことです。例えば、各教科で出された提出物の提出期限を守ることや、忘れ物をなくすために自分ログを活用することなどが大切です。来年度は最上級生になるという自覚と責任感をもち、残りの3学期、落ち着いた学校生活を送れるようにしたいと思います。

～第3学年～

3年2組 緑川 あかり

とうとう中学校生活最後の学期となりました。3学年全員で志望校合格をつかみ取り、立派に卒業するために、次のことについて頑張っていきたいと思います。

まずは、学習面についてです。2学期は、2分前学習や朝・昼のスタディタイムに力を入れてきました。以前は、時間になつても教室が騒がしく、時間通りに開始できないことが多くありました。しかし、呼びかけを続けることで積極的に勉強する人が増えてきました。クラスメイト同士で分からぬ問題を教え合う場面も増え、受験への意識が高まってきたように思います。苦手な教科や分からぬ問題にもしっかりと向き合い、入試まで悔いの残らないように、全力で学業に励みたいと思います。

次に、生活面についてです。3学期は、1・2年生に東中の伝統を引き継ぐことができる最後の期間です。私たちの学校の伝統と言えば、やはり「挨拶」でしょう。この伝統がずっと続くように、卒業するその日まで手本となるような元気な挨拶を続けていこうと思います。また、委員会などの仕事もしっかりと引き継ぎ、普段の学校生活においても、1・2年生に「先輩のようになりたい」と思ってもらえるような、最上級生としてふさわしい行動を心がけていきます。

中学校に入学した日がついこの間のことのように思い出されますが、気付くともうあとわずかです。3学期も、先生方や友達、後輩とのかけがえのない思い出を心に刻み、残りの1日1日を大切に過ごしていきたいと思います。また、修学旅行や体育祭、秋風祭などで培ってきた団結力で学年全体の雰囲気を高め合い、入試までの不安や緊張でつらい時期もみんなで乗り越え、笑顔で卒業式を迎えましょう。